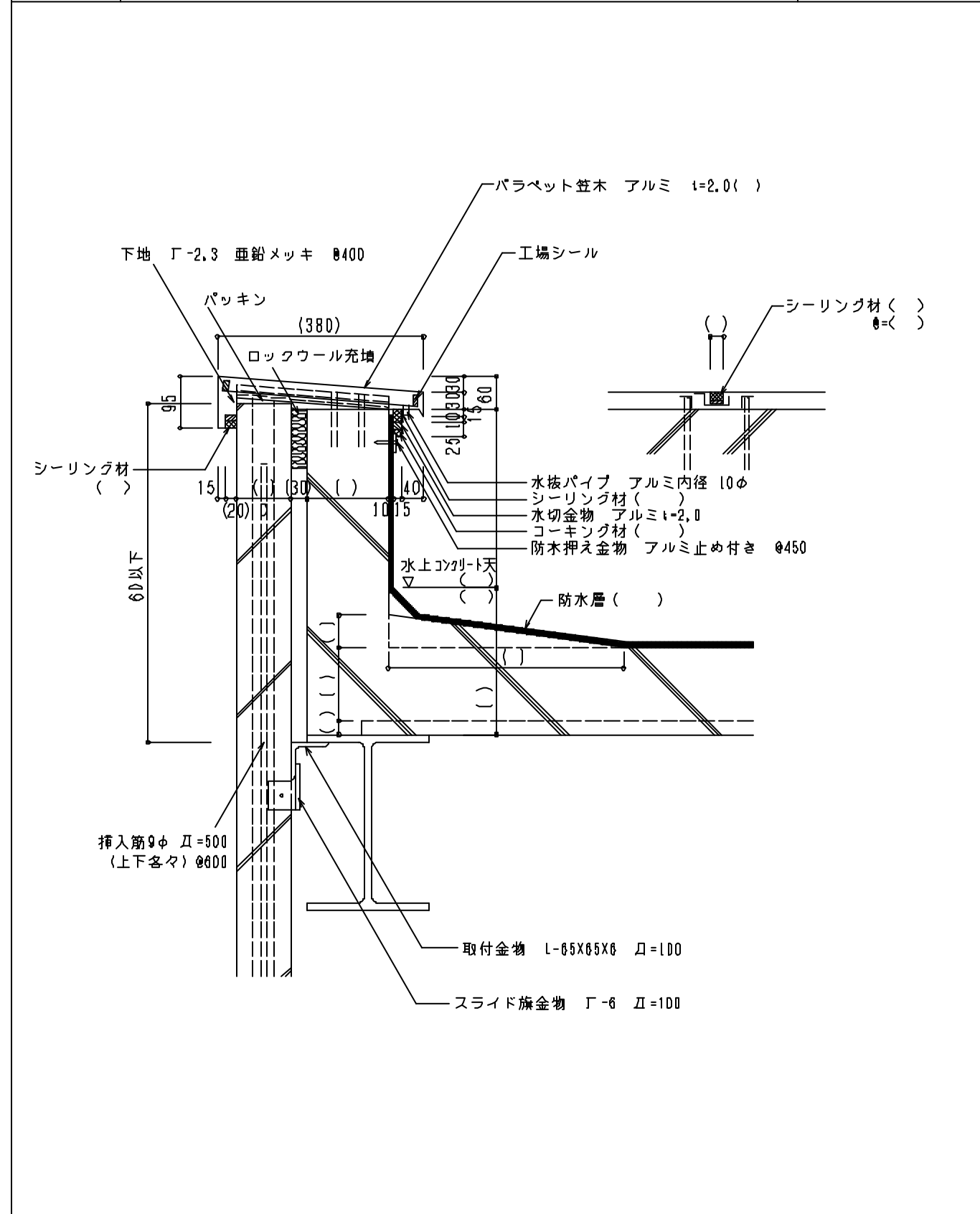


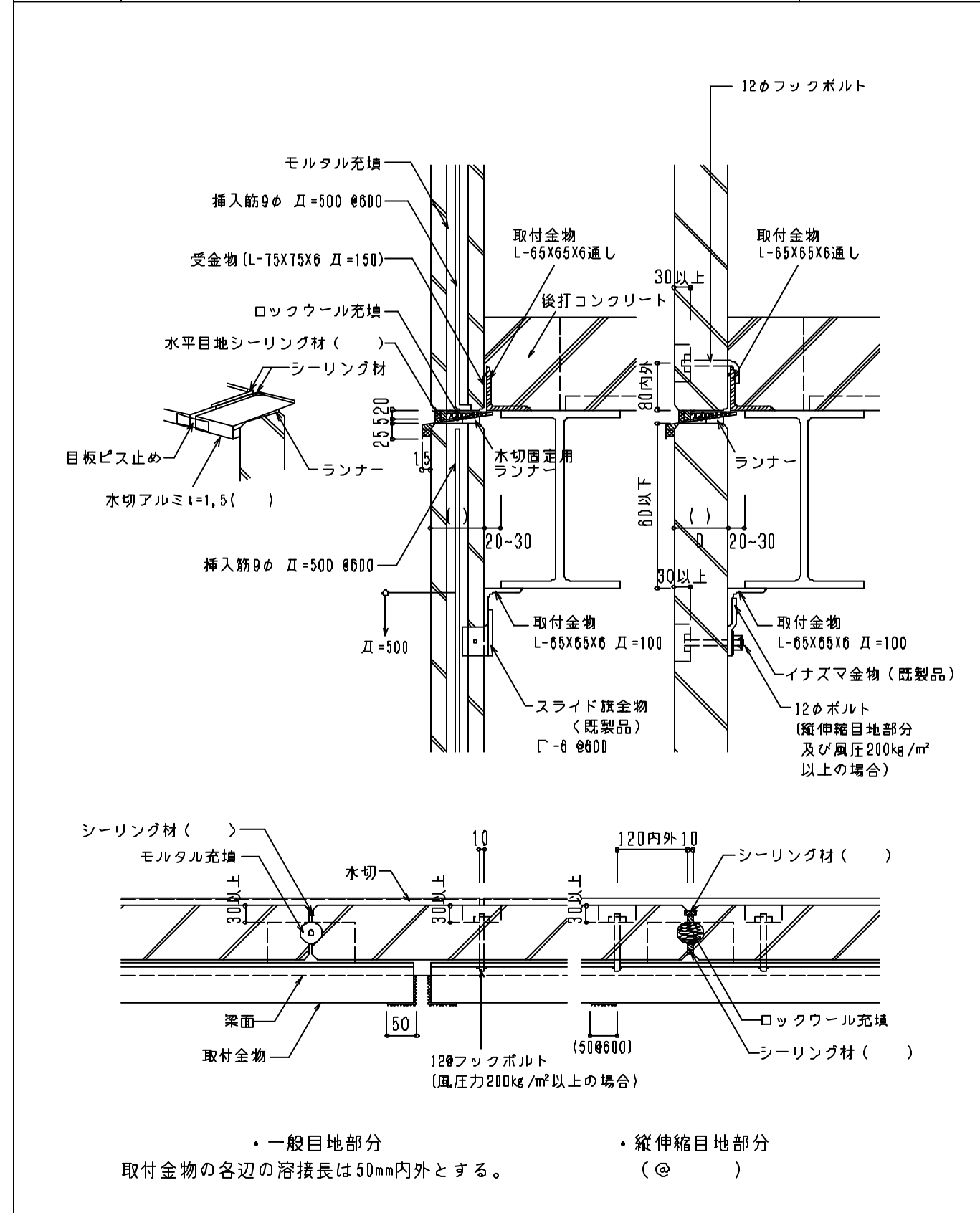
外壁 (ALC)

SD-20	外壁 ALCパネル縦積みスライド工法・パラペット	1:10
-------	--------------------------	------



- 適用範囲 □ 層間変位量が1/400をこえる建物で高さが3m以下、階高3~4m、風圧力±200kg/m<sup>2</sup>以下の場合に適用する。  
 □ 露出防水の場合
- 注意事項 □ ALC板の跳出寸法は、板厚の6倍以下とする。  
 □ 笠木の目地幅はシーリング材の許容伸縮率を考慮して決める。  
 □ パラペットと取り合うスラブ厚は、割り増しを考慮する。

SD-21	外壁 ALCパネル縦積み・スライド工法・一般部	1:10
-------	-------------------------	------



- 適用範囲 □ 層間変位量が1/400をこえる建物で高さが3m以下、階高3~4mの建物に適用する。  
 注意事項 □ 伸縮目地は、3.6m以内に設ける。  
 □ 風圧力±200kg/m<sup>2</sup>以上の部分は、ボルトを板中央上下1か所ずつ設ける。  
 □ ( )内の数値は、板厚100mmの場合の標準を示す。  
 □ 水平目地には水切板(本図はその一例を示す)を設ける。
- ・一般目地部分  
 取付金物の各辺の溶接長は50mm内外とする。
- ・縦伸縮目地部分  
 ( @ )